

平成29年度 北信越ブロック審判講習会



期日：平成29年6月17日(土)~18日(日)

会場：新潟市鳥屋野総合体育館

北信越バスケットボール協会

平成 29 年度 北信越ブロック審判講習会 実施要項

- 1 主催 北信越バスケットボール協会
- 2 主管 (一財)新潟県バスケットボール協会
- 3 期日 平成 29 年 6 月 17 日(土)~18 日(日)
- 4 会場 新潟市鳥屋野総合体育館
- 5 講師 (公財)日本バスケットボール協会審判委員会派遣講師 吉田 正治 氏
渡辺 雄吉 氏
北信越バスケットボール協会 審判審査委員長 荒木 博明 氏
- 6 参加者 北信越ブロック長 川端 孝博
福井県審判長 中埜 弘幸
石川県審判長 矢田 伸一
富山県審判長 濱住 知明
長野県審判長 大井 明
新潟県審判長 大倉 守正
- 7 受講生 福井 長谷川 雅之 渡辺 達朗 下東 綾
石川 水上 浩 箱崎 敬知
富山 長井 健太郎 板井 巖
長野 鈴木 誠 吉田 知実 小金澤 ななえ 伊藤 純一
新潟 阿部 暢史 高野 直人
- 8 日程 6 月 17 日(土) 8:20~ 開講式 (新潟市鳥屋野総合体育館)
9:00~ 実技
17:30~ 座学
19:30~ 懇親会
6 月 18 日(日) 9:00~ 実技
終了後 閉講式 (新潟市鳥屋野総合体育館)
- 9 宿舎 【新潟第一ホテル】 新潟市中央区花園 1-3-12 TEL025-243-1111
- 10 大会名 平成 29 年度北信越高等学校体育大会バスケットボール競技会
兼 第 56 回北信越高等学校バスケットボール選手権大会

平成29年度 北信越ブロック審判講習会 開講式

平成29年6月17日(土) 8:20～ 新潟市鳥屋野総合体育館審判控室

1. 挨拶、講師紹介

■北信越バスケットボール協会 審判審査委員長 荒木 博明 氏

- ・この大会はA級一次審査会と位置づけされている。該当者は特に頑張っていたきたい。
- ・講師のお二方には何度も北信越の講習会にお越しいただき、おかげさまで上級審判員が増えてきておりブロックとしても喜ばしい。
- ・講師のお二方とともに、ブロックの上級審判員たちから指導いただく機会も多いので、この大会を通して自身のレベルアップを図っていたきたい。



2. 講師挨拶

■講師挨拶 (公財)日本バスケットボール協会 審判委員会 吉田 正治 氏

- ・Bリーグが始まって、非常にマスコミ等に取り上げられ、バスケット界全体が盛り上がっている。
- ・多くの審判員がA級を目指してほしい。A級になればビッグゲームの割り当ても増え、現在はA級でもBリーグやWJBLを担当できる。
- ・北信越ブロックから多くの上級審判員が生まれることを期待している。できるだけこの2日間で自分の良いところを全面に出してほしい。



■講師挨拶 (公財)日本バスケットボール協会 審判委員会 渡辺 雄吉 氏

- ・この大会はA級一次審査会です。日頃の成果を発揮して頑張ってください。
- ・二日間よろしく願いたします。

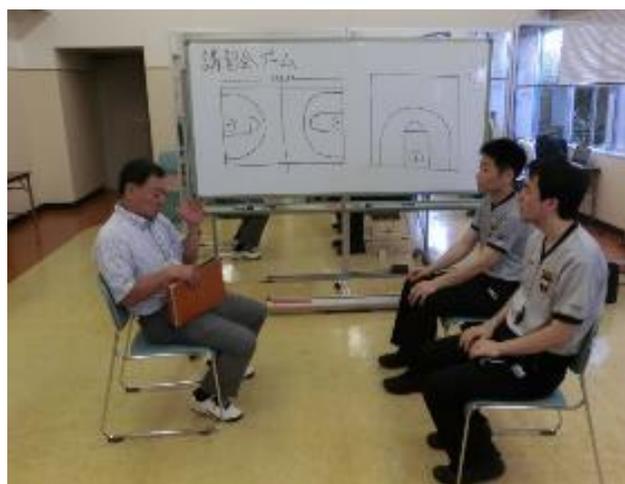


■講習会の様子

期 日	平成29年6月17日(土)	会 場	新潟市鳥屋野総合体育館
対 戦	東京学館新潟 — 飯田風越		
主 審	長井 健太郎(富山県)	副 審	下東 綾(福井県)
講 師	吉田 正治 氏		



期 日	平成29年6月17日(土)	会 場	新潟市鳥屋野総合体育館
対 戦	北陸 — 佐久長聖		
主 審	水上 浩(石川県)	副 審	石丸 雅裕(新潟県)
講 師	渡辺 雄吉 氏		



期 日	平成29年6月17日(土)	会 場	新潟市鳥屋野総合体育館
対 戦	高岡商業 — 金沢学院		
主 審	長谷川 雅之(福井県)	副 審	吉田 知実(長野県)
講 師	吉田 正治 氏		



期 日	平成29年6月17日(土)	会 場	新潟市鳥屋野総合体育館
対 戦	足羽 — 東京学館新潟		
主 審	箱崎 敬和(石川県)	副 審	小金澤 ななえ(長野県)
講 師	渡辺 雄吉 氏		



期 日	平成29年6月17日(土)	会 場	新潟市鳥屋野総合体育館
対 戦	金沢学院 — 東海大諏訪		
主 審	高野 直人(新潟県)	副 審	渡辺 達朗(福井県)
講 師	吉田 正治 氏		



期 日	平成29年6月18日(日)	会 場	新潟市鳥屋野総合体育館
対 戦	津幡 — 仁愛女子		
主 審	板井 巖(富山県)	副 審	石丸 雅裕(新潟県)
講 師	吉田 正治 氏		



期 日	平成29年6月18日(日)	会 場	新潟市鳥屋野総合体育館
対 戦	東海大諏訪	—	北陸学院
主 審	阿部 暢史(新潟県)	副 審	鈴木 誠(長野県)
講 師	渡辺 雄吉 氏		



座学 「2017～2018JBA プレイコーリングガイドライン」

平成29年6月17日（土） 17時30分～ 新潟市鳥屋野総合体育館審判控室

講師 （公財）日本バスケットボール協会 審判委員会 渡辺 雄吉 氏

- ・ 3PO が世界の主流となってきた中で、3PO から 4PO の検討も言われている。
- ・ 審判の判定一つでBリーグに在籍する選手などは報酬に影響する場合がある。
- ・ 「オープンアングル」や「アウトサイドイン」は共通の言葉として明確になったものの、以前から意識されて実行してきたものである。
- ・ 現行の 2PO マニュアルは 3PO マニュアルに移行しやすいように作られている。
- ・ 「4原則」の考え方は現行通りで、立ち止まって見ることが推奨されたわけではない。
- ・ ファウルに関しては、RSBQ を強く意識すること。RSBQ が乱れない場合はファウルではない。ただしハンドチェックは触れ合いの度合いで判断せず、「整理するべきプレイ」である。
- ・ 4つのクライテリアを意識し、アンスポーツマンライクファウルなのかノーマルファウルなのかを判断すること。
- ・ アクションエリアでファウルが起りやすいため、3PO ではボールサイド2を意識する。なおアクションエリアはバスステーションで迎えられるような位置取りを意識すること。
- ・ イリーガルな手、腕、肘の使い方を見過ごしてしまうと、ゲーム管理、ベンチ管理の部分にも影響するので、しっかりと判定すること。
- ・ 判定の間違いの70%～80%はメカニックに問題がある場合が多い。
- ・ 「タクティカルファウル」を的確に捉えないとハードファウルにつながる。
- ・ タイマー、ショットクロックの確認に細心の注意を払う。時間の間違いはプレイヤー、ベンチだけでなく観客にも分かることである。



平成29年度 北信越ブロック審判講習会 閉講式

平成29年6月18日(日) 15:45～ 新潟市鳥屋野総合体育館審判控室

1. 講師講評

■講師挨拶 (公財)日本バスケットボール協会 審判委員会 渡辺 雄吉 氏

- ・2日間を通して新たな気づきや課題が見つかったと思う。気づいた点を修正、実行することでレベルアップが図れる。
- ・ゲーム中は、常に良いアングル、ポジションを追及してほしい。
- ・A級になればビッグゲームを担当する機会が出てくる。今のうちからメカニックの習得やメンタルを鍛えるなど日々の研鑽に努めてほしい。



■講師挨拶 (公財)日本バスケットボール協会 審判委員会 吉田 正治 氏

- ・全体を通して、判定してほしい場面が見受けられた。
- ・リードでエリア6に行く時は戸惑いなく、素直に見に行してほしい。トレイルではリングに向かうプレイを自分の中で掌握し、スペースウオッチの位置取りを考えてほしい。
- ・2次審査に向けて更なる努力を期待する。



2. お礼、挨拶

■北信越バスケットボール協会 審判審査委員長 荒木 博明 氏

- ・講師のお二方におかれましては、2日間にわたりご指導いただき大変ありがとうございました。
- ・Bリーグの発足、JBAの組織変革などでバスケットボール界全体が激動の時代を迎えている中で、審判においてもガイドライン示され、一層の技術力の向上が求められている。
- ・「脱皮できない蛇は退化する」という言葉がある。時代に即応した姿勢で取り組んでほしい。
- ・お互いが切磋琢磨しながら北信越全体が盛り上がっていければと思う。

